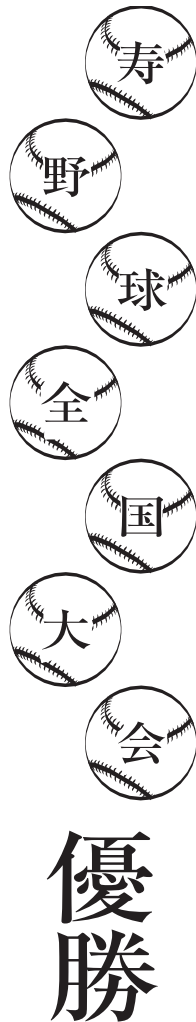


昔の若者たちはがんばってます



第1試合…同点となりジャンケンで完封勝利

チーム	回数	1	2	3	4	5	6	7	計
御前崎OB (静岡県)		0	0	1	0	0	4		5
クレインファイトース		0	1	2	2	0	0		5

第2試合…打者13人の猛攻撃で勝負あり

チーム	回数	1	2	3	4	5	6	7	計
寿根上ゴイング (石川県)		0	2	2	0				4
クレインファイトース		1	0	9	7x				17

第3試合…粘りのつなぎ野球で勝ち越し

チーム	回数	1	2	3	4	5	6	7	計
寺井スプリングス (石川県)		0	1	1	1	0			3
クレインファイトース		1	0	2	0	3x			6

▷優勝旗を抱え記念撮影。来年は「会長杯」での優勝を期待します。



五月十四日(日)、長野県千曲市で「第三十一回寿野球全国大会」が開催され、全国から84チームが参加し、15ブロックに分かれて熱戦を繰り広げました。

①7回戦(一時間二十分以降は新しいイニングに入らない)

②同点の場合はポジションごとでジャンケンにより決定。

③出場選手資格は四十歳以上で試合出場選手(九人)の合計年齢が四百五十歳以上であること。

④投手は四十五歳以上で一投手3イニング以内、一度交代したら二度は投手をできない。

寿野球のルール

総評 No.2ブロックの「実行委員長杯」だけあって強豪揃いでした。しかし、しっかり守りきると共に、つなぎの野球ができたことが勝因だと思います。

第三回全国ひかりサミット

六月二十五日(日)、山田温泉で『第三回全国ひかりサミット』が開催されました。

このサミットは構成会が持ち回りで開催しており、今回は「雄物川光頭会」(秋田県)、「飯田ハゲます会」(長野県)、「ツル多はげます会」(山田伝造代表)の二十五人が参加し、各会の活動発表や意見交換、恒例の競技を行いました。

会員は日ごろ磨きあげた頭を競い合い「ひかりコンテスト」、「吸盤綱引選手権」を行い、楽しく交流を深めました。



▷どっちがきれいにひかっている? 「ひかりコンテスト」

成績発表

『ひかりコンテスト』	『吸盤綱引選手権』
優勝…中村清一さん (雄物川光頭会)	優勝…佐々木市三郎さん (ツル多はげます会)
準優勝…今村邦彦さん (飯田ハゲます会)	準優勝…久保秋雄さん (飯田ハゲます会代表)

【暗い世の中を明るく照らそう】



△参加者全員で記念撮影みんな輝いてますね〜☆



△これぞ名物「吸盤綱引選手権」そ〜れっ

※「ツル多はげます会」の目下の悩みは後継者不足。会員14人中50代は1人だけで高齢化が進んでいます。会員資格のあると思われる方はどんどん入会してください。

